

# 困難を抱える 子供たちのために

「読書でつくる、子供の居場所」



悩み、生きづらさを感じ、困難を抱える  
子供たちにとっての心の支えの一つとして、  
本、そして読書はどのように  
役立っているのでしょうか。  
作家、専門家、当事者を支援する方々と共に、  
読書の力や周りの大人に  
できることなどを考え合います。  
興味、関心のある方は、  
どなたでもご参加ください。

**開催日** 2019年12月15日(日) 13:00~16:00 (開場時間 12:30 予定)

**場所** 大阪樟蔭女子大学 翔空館10階 1001教室

大阪府東大阪市菱屋西4-2-26

**アクセス** 近鉄奈良線「河内小阪駅」徒歩4分 / JRおおさか東線「JR河内永和駅」徒歩5分

**参加費** 無料 (定員200名) **先着順**

## プログラム (予定)

### 第一部 対談「生きづらさを感じる子供に伝えたいこと」

森 絵都さん × 石井 志昂さん  
作家 「不登校新聞」編集長

### 第二部 シンポジウム「読書でつくる、子供の居場所」

**出演者** 森 絵都さん 石井 志昂さん ひこ・田中さん 堀川 照代さん  
作家 「不登校新聞」編集長 児童文学作家・評論家 青山学院女子短期大学教授

**コーディネーター** 菅 正隆さん  
大阪樟蔭女子大学児童教育学科長

■主催：独立行政法人 国立青少年教育振興機構 ■主管：公益財団法人 文字・活字文化推進機構

■協力：大阪樟蔭女子大学 ■後援：学校図書館議員連盟、活字文化議員連盟、子どもの未来を考える議員連盟、公益社団法人全国学校図書館協議会、一般社団法人日本新聞協会、一般財団法人出版文化産業振興財団

# 困難を抱える 子供たちのために

読書でつくる、子供の居場所

## 出演者 略歴

第一部  
対談

シンポジウム  
出演



森 絵都(もり えと)さん

作家

1968年、東京都生まれ。シナリオライターを経て、1991年『リズム』で第31回講談社児童文学新人賞を受賞し、作家デビュー。『宇宙のみなしご』『アーモンド入りチョコレートのワルツ』『つきのふね』『カラフル』『DIVE!!』『ショート・トリップ』『永遠の出口』など、その著書の多くがさまざまな賞を受賞している。2006年『風に舞いあがるビニールシート』で第135回直木賞を受賞。2017年『みかづき』で第12回中央公論文芸賞を受賞。近著に『カザアナ』など。

第一部  
対談

シンポジウム  
出演



石井 志昂(いしい しこう)さん

「不登校新聞」編集長

1982年、東京都生まれ。中学受験を機に学校生活があわなくなり、教員や校則、いじめなどを理由に中学2年生から不登校。同年、フリースクール「東京シューレ」へ入会。19歳からNPO法人全国不登校新聞社が発行する「不登校新聞」のスタッフとなり、2006年から編集長。これまで、不登校の子供や若者、識者など400人以上に取材してきた。

シンポジウム  
出演



堀川 照代(ほりかわ てるよ)さん

青山学院女子短期大学 教授

1988年東京大学大学院教育学研究科満期退学。1988年から2011年まで島根県立大学短期大学部教授。現在、青山学院女子短期大学教授。専攻は図書館情報学。著書に『児童サービス論』(編著)日本図書館協会、『学習指導と学校図書館』(編著)放送大学教育振興会、『学校図書館ガイドライン』活用ハンドブック』(編著)悠光堂など多数。

シンポジウム  
出演



ひこ・田中(ひこ たなか)さん

児童文学作家・評論家

1953年、大阪府生まれ・在住。1990年『お引越し』で第1回椋鳩十児童文学賞を受賞。1997年『ごめん』で第44回産経児童出版文化賞JR賞を受賞。2作とも、映画化されている。2017年『なりたて中学生 初級編・中級編・上級編』で第57回日本児童文学者協会賞受賞。主な著書に『ぼくは本を読んでいる。』『大人のための児童文学講座』などがあり、様々な雑誌や新聞等に発表された児童文学の書評を収集・公開するウェブサイト「児童文学書評」を主宰するなど、児童書評論家としても活躍している。

シンポジウム  
コーディネーター



菅 正隆(かん まさたか)さん

大阪樟蔭女子大学 児童教育学科長

岩手県生まれ。大阪外国語大学(現大阪大学外国語学部)卒業。大阪府立高等学校教諭、大阪府教育委員会指導主事、大阪府教育センター主任指導主事、文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官、並びに国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程調査官を経て、2009年4月より現職。NHK「クローズアップ現代+(プラス)」等多数マスコミに出演。文部科学省検定教科書等多数執筆。

## 申込方法

以下の必要項目を明記のうえ、WEBフォーム、ファックス、メール、郵送のいずれかで「子供の読書応援隊」事務局までお送りください。

①お名前、②参加人数、③ご職業(ご所属などあれば差し支えない程度にご記入ください)、④電話番号・FAX番号、⑤ご住所

**WEBフォーム** <http://www.mojikatsuji.or.jp/news/2019/10/29/3784>

**メール** [dokusho@mojikatsuji.or.jp](mailto:dokusho@mojikatsuji.or.jp) **FAX** 03-5211-7285

**郵送先** 子供の読書応援隊事務局 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-12-3



※当日の情報保障のご希望がありましたらご相談ください(点字資料と必要部数、要約筆記、手話通訳、当日の印刷物のテキストデータの事前配信ほか、希望する必要な配慮がありましたらご相談ください)。お申込みの時期、内容によっては、ご希望どおりの配慮ができない場合もございます。その場合でも、直接ご連絡申し上げ、あらかじめ可能な配慮についてご相談させていただきます。

- ・定員に達し次第、締め切ります。開催前までに、メールもしくはFAX・郵送にて、参加通知をお送りいたします。
- ・いただいた個人情報は、本事業及び主管団体からの読書推進事業のお知らせにのみ使用いたします。
- ・やむを得ず開催を中止する場合やプログラムを変更する場合は、ホームページでご案内いたします。

「広げよう!子供の読書応援隊」フォーラムは、あらゆる子供たちの読書活動の応援を目的とした事業です。

詳細については、文字・活字文化推進機構ホームページ及び公式ツイッターをご覧ください。

WEB:<http://www.mojikatsuji.or.jp> ツイッター @dokusho\_ouentai

《お問い合わせ》子供の読書応援隊事務局 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-12-3

TEL: 03-3511-7305 (公益財団法人 文字・活字文化推進機構内 平日10:00 ~ 17:00) FAX: 03-5211-7285 MAIL: [dokusho@mojikatsuji.or.jp](mailto:dokusho@mojikatsuji.or.jp)